

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE新築(簡易版) 2010年 大阪府版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010oskv1.4

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)枚方市春日野1丁目計画新築	階数	地上2F
建設地	枚方市春日野1丁目1362-2 他2筆	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法22条地域	平均居住人員	30 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年11月 予定	評価の実施日	2014年6月10日
敷地面積	4,073 m ²	作成者	エムケイ設計事務所 桂政親
建築面積	1,387 m ²	確認日	2014年6月10日
延床面積	2,484 m ²	確認者	エムケイ設計事務所 桂政親



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	82%
③上記+②以外の	82%
④上記+	82%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

音環境	2.6
温熱環境	2.3
空気質環境	2.6
空気質環境	3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

機能性	3.1
耐用性	3.0
対応性	3.3

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

建物の	N.A.
自然エネ	3.0
設備システ	5.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

水資源	3.0
非再生材料の	2.5
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

地球温暖化	3.7
地域環境	3.1
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	周辺環境を損なうことなく、外観デザイン・外構デザイン・設備ともによりよい仕様を設定した計画とした。	その他 特になし。
Q1 室内環境	断熱・換気における倉庫内環境の向上を目指した。	Q3 室外環境 (敷地内) 建物用途が倉庫という特性上、建物の3方向を荷捌き場(兼用駐車場)、残りの部分が駐車場・駐輪場等で構成され、その中で可能な限りの植栽を計画し、維持するための自動散水栓を配置させて計画しました。
LR1 エネルギー	「エネルギーの合理化による届出」による。	LR3 敷地外環境 建築設備による排熱を考慮し、ガス設備は使用せず電気設備のみの計画とした。
Q2 サービス性能	法規制範囲内での自由な空間確保を目指した。	
LR2 資源・マテリアル	特になし。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム

大阪府の重点評価(結果)

Osakafu-新築・既存2010V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)枚方市春日野1丁目計画 新築工事		
	建設地	枚方市春日野1丁目1362-2 他2筆		
	用途/区分	工場		
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B-
	CO2削減			4
	省エネ対策			3
	みどり・ヒート アイランド対策			2
	エネルギー消費量の報告			報告しない

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
		② 省エネ対策		
項目		評価内容	スコア	評価
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.7	4
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 3」のスコアによる評価	建物全体 1.0 住戸・宿泊	3
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	5.0	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	3.0	
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	報告しない
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目		評価内容	スコア	評価
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	2
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0	
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	2.0	
その他				
先進的技術の導入		技術の名称	考慮事項	
特に配慮した事項				